

## 事業概要

国内の経済は長引く低迷期を脱し、景気回復傾向がようやく見えてきたと言われていますが、依然として中小企業を中心に厳しい状況が続いているのが現状であります。このような中で地域経済の活性化が急務であり、産業の振興を図るため新事業の創出促進や中小企業をはじめとする既存企業の経営革新等に対するさまざまな施策の展開が求められているところであります。

(財)千葉市産業振興財団は、活力ある地域経済社会の構築を目指して平成13年4月1日に設立されてから今年で4年目を迎えました。これまでも地域産業振興のため幅広い支援事業に取り組んで参りました。

平成15年度事業といたしましては、経営・技術支援事業としてマネージャーを中心に企業訪問や経営相談を行い、収集した企業の情報をもとに各種支援事業を展開し中小企業の経営革新の促進を図ってきました。

創業支援施設事業として2つのインキュベーション施設の管理及び運営を行い、情報提供事業では「千葉市産業支援だより」やホームページでの情報提供を行うとともに、人材育成事業としては高度情報化に対応できるIT技術の習得や創業に必要な知識の研修等の各種セミナー・研修事業を実施いたしました。

交流促進事業として事業者と大学研究者をコーディネートし各種研究会を実施した他、研究開発や試作品の製作など産学共同研究により事業化に向けての支援を行う等、ベンチャー企業育成や産学官交流事業をはじめとする新事業創出に係わる事業の支援を行い、調査研究事業では創業支援施策等の調査を実施いたしました。

技術振興事業としては第2回となる「ベンチャーカップCHIBA」を開催し、ビジネスプランの発表の場においてベンチャーキャピタルとのマッチングを行うとともに応募者に事業化への支援を行いました。

地域商業活性化事業として商店街に専門のアドバイザーを派遣し、活性化への意見交換等を行い、それぞれに適した事業の支援を行うとともに、中小企業者等の経営基盤の安定を図るために資金融資事業を行い資金面の支援を図りました。

## 事業内容

### 1 自主事業

#### (1) 経営・技術支援事業

##### ア 事業可能性評価事業

事業可能性評価委員会を設置し、事業プランの有望性や専門家派遣、インキュベーション入居者などについて審査・評価を行った。

- ・ 委員：チーフマネージャー、財団副理事長、外部有識者 計7名
- ・ 回数：10回（原則月1回）
- ・ 主な議題：事業計画の有望性の審査・評価  
専門家派遣の決定  
インキュベーション事業利用申込者の審査

##### イ 相談・助言事業

マネージャー・専門相談員・弁護士による相談・助言

- ・ 相談件数：1,634件（資金相談362件、マーケティング 212件、経営全般205件ほか）

## ウ 専門家派遣事業

### (ア) 専門家派遣事業

事業者・創業者等の技術上の諸問題や経営上の諸問題について、専門家を派遣し、各種診断・助言を実施した。

- ・ 派遣件数：11件
- ・ 派遣日数：100日
- ・ 主な派遣先  
千葉鉄工業団地(協)：金属廃棄物共同処理（15日）  
(株)坂戸工作所：電磁石用油圧発電機の設置方法及び油圧制御方法の確立（10日）  
三立機械工業(株)：廃光ケーブル解体に於ける剥離技術の確立（10回）ほか

### (イ) ISO認証取得支援事業

ISOを認証取得しようとする市内中小企業者等に民間の専門家を派遣し、国際競争力を有する企業の創出を図った。また、ISO制度の認識を深めるため、環境管理・監査制度講習会を中小企業総合事業団と共催で開催した。

- ・ 派遣件数：12件
- ・ 派遣日数：203日
- ・ 主な派遣先：佐久間工務店(株)、互惠補償コンサルタント(株)ほか
- ・ 講習会：9月19日（金） 13:00～17:00 ホテルサンガーデン 参加者69名

### (ウ) 専門家登録 201名（中小企業診断士82名、技術士51名 ほか）

## (2) 創業支援施設事業

### ア 中央インキュベーション施設等管理運営事業

#### (ア) 中央ビジネスインキュベーション施設（6室）

- ・ 利用期間延長審査 6室

### イ 富士見インキュベーション施設管理運営事業

#### (ア) 富士見ビジネスインキュベーション施設（8室）

- ・ 利用期間延長審査 7室
- ・ 空き室入居審査 1室

#### (イ) 富士見商業インキュベーション施設（6室）

- ・ 利用期間延長審査 5室
- ・ 空き室入居審査 2室（うち1室は延長審査後の退居）

## ウ インキュベーション支援事業

### (ア) インキュベーションマネージャーによる支援

インキュベーション施設入居者をはじめとした創業者に対して、総合的な一貫支援を行った。

### (イ) 商業インキュベーション施設利用者向けセミナー

商業インキュベーション施設入居者に、今後自立して事業を実施する際に必要となる実践的なスキルを習得する集合セミナーを実施した。

- ・ 対象：商業インキュベーション施設入居者および従業員

- ・ 実施日：2月18日(水)
- ・ 場 所：富士見ビジネスインキュベート施設商談室
- ・ 内容：接客技術の習得を目的とした内容

(ウ)商業インキュベート施設利用者向けアドバイザー派遣

商業インキュベート施設入居者に、「店の作り方、見せ方」、「商品の売り方」を中心とした店舗での実践指導を実施した。

- ・ 対 象：商業インキュベート施設入居者
- ・ 実施日：3月1日(月)・2日(火)・31日(水)
- ・ 場 所：富士見商業インキュベート施設内
- ・ 内 容：店舗ディスプレイ、接客技術の習得を目的とした内容

### (3) 情報提供事業

#### ア 産業情報提供事業

データベース化した各種産業情報をインターネットを通じて発信・提供するとともに、支援機関とのリンクなどネットワークの構築を図った。

- ・ 提供情報：財団事業案内、イベント情報、企業情報など
- ・ 登録・掲載数

登録企業数(いいネット)：850件

元気企業掲載数：29件

空き店舗マッチング情報(物件登録件数：35件、開業希望者登録件数：0件)

シニア人材情報：8件

商店街いいねっと登録件数：86件

#### イ 産業情報誌等発行事業

各種産業情報を掲載した「千葉市産業支援だより」を発行し、市内中小企業者及び団体等に情報提供を図った。

- ・ 掲載情報 経済トピックス、財団事業案内、企業情報など
- ・ 発行回数 年6回(隔月)
- ・ 発行部数 各2,300部
- ・ 頒布先 市内商店会、各種団体等
- ・ 頒 価 無料

### (4) 人材育成事業

#### ア セミナー

##### (ア) 経営セミナー事業

中小企業経営者等へ経済情勢や経営課題などに関する情報を提供するため千葉商工会議所と共催により講演会を実施し、振興育成を図った。

- ・ 対 象 市内中小企業経営者・管理者及び創業を計画中の方等
- ・ 実施日 10月24日(金) 13:30~15:00
- ・ 場 所 千葉商工会議所14階第1ホール
- ・ テーマ 「小さな企業の商売の知恵」明日香出版社社長 石野 誠一 氏
- ・ 参加者 58名

#### (イ) ITセミナー事業

情報技術革命の啓発普及を図るためのセミナーを実施し、高度化する情報化社会に対して、経営管理の合理化の推進を図った。

- ・ 対 象 市内中小企業者及び創業者等
- ・ 実施日 2月20日～3月19日（5日間） 参加者24名
- ・ 場 所 財団研修室
- ・ 内 容 インターネットをビジネスに活かすための基礎的知識の習得

#### イ 研 修

#### (ア) パソコン研修事業

パソコン操作の基礎から応用まで各レベルに応じた研修を実施し、中小企業の実務担当者の技術習得の向上を図った。

- ・ 対 象 市内中小企業者及び従業員
- ・ 実施日 第1回 10月28日～11月13日 参加49名  
第2回 2月17日～3月4日 参加61名  
各回とも3日間のワード(中級)、エクセル(中級)、ホームページ作成の3コースで計6講座を開設した
- ・ 場 所 財団研修室

#### (イ) 創業者研修事業

創業に必要な基礎知識や具体的なビジネスプラン等に関する研修を実施した。

- ・ 対 象 創業を志す者等
- ・ 実施日 第1回 9月6日～10月4日（5日間） 参加18名  
第2回 2月7日～3月20日（5日間） 参加15名
- ・ 場 所 財団研修室
- ・ 内 容 創業時の検討のポイント、法人の設立手続き、ビジネスプラン作成のポイント ほか

#### (ウ) ビジネススクール事業

優秀な技術者や経営能力の高い事業者を育成するため、市内の大学等と連携し、実践的カリキュラムによるビジネススクールを計10回開催した。

##### a 3次元CADスクール [ 株ファソテック：技術系 ]

- ・ 内 容 3次元CADの基本操作技術の習得
- ・ 実施日 第1回 6月25日～27日（3日間）参加6名  
第2回 9月24日～26日（3日間）参加5名  
第3回 12月10日～12日（3日間）参加5名  
第4回 2月25日～27日（3日間）参加6名

##### b マネジメントゲーム [ 東京情報大学：経営系 ]

- ・ 内 容 教材「マネジメントゲーム」を活用した経営シミュレーション
- ・ 実施日 第1回 6月28日～7月13日（4日間）参加23名  
第2回 11月15日～11月30日（4日間）参加13名  
第3回 2月14日～2月29日（4日間）参加12名

##### c 住環境省エネビジネススクール[千葉工業大学：技術系]

- ・ 内 容 市内建築業者等を対象として、省エネや環境の最新課題等を講義した。
- ・ 実施日 7月29日～11月11日（6日間）参加10名
- d 千葉経済大学連携講座〔千葉経済大学：経営系〕
  - ・ テーマ 金融システムから見た日本経済と高付加価値企業への展開
  - ・ 実施日 10月22日・29日（2日間）参加17名
- e ビジネスインキュベーター利用者育成スクール〔スリーエスフォーラム㈱：経営系〕
  - ・ 内 容
    - 市内ビジネスインキュベーター施設入居者を対象とした、中小・ベンチャー企業経営者として必須の、労務、財務、税制等を講義した。
  - ・ 実施日 3月5日～3月18日（3日間）参加17名

## (5) 交流促進事業

### ア 産学官連携促進

#### (ア) 産学官連携促進事業

事業者と大学研究者等をコーディネートし、各テーマについて調査・研究を行った。

##### a 資源リサイクル研究会

- ・ 期 日 4月30日
- ・ 会 場 財団研修室
- ・ 参加者 21名
- ・ 内 容 家畜排せつ物処理を中心とした資源リサイクルの研究を行った。

##### b 環境に関する研究会

- ・ 期 間 11月19日～3月17日（全5回）
- ・ 会 場 千葉大学工学部
- ・ 参加者 19名
- ・ 内 容 環境に関する諸テーマについて、専門家の講演等により広く知識の習得をし、意見交換を行うとともに、事業化・企業化を探った。

##### c 食品・農業・環境に関する研究会

- ・ 期 間 1月13日～3月4日（全3回）
- ・ 会 場 財団研修室
- ・ 参加者 8名
- ・ 内 容 農産物、食品流通、食品廃棄物等の問題を検討し、地域に安全な食品の提供を可能とするシステム構築の研究を行った。

#### (イ) 産学共同研究促進事業

産学共同研究により、研究開発や試作品の製作などを行い、事業化に向けての支援を行った。

##### a 非破壊検査技術の鋼橋溶接部への適用に関する研究

- ・ コア企業 (株)アトラス
- ・ 連携大学等 大阪大学接合科学研究所、関西大学工学部、  
(財)日本溶接技術センター
- ・ 研究テーマ 高速道路等の鋼橋溶接部における疲労亀裂進展等の安全性評

## 価手段としてのFSM-IT技術の適用性の検討

### b 異なる画像の融合の研究

- ・ コア企業 (株)市川ソフトラボラトリー
- ・ 連携大学 千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター
- ・ 研究テーマ 電子内視鏡画像とCT画像の合成

### c 有機ガス回収装置の研究

- ・ コア企業 システムエンジニアサービス(株)
- ・ 連携大学 関東学院大学工学部
- ・ 研究テーマ 揮発性含有排ガスの処理方法及び装置の実証研究

### d 屋上緑化工法(パレット工法)に係る研究

- ・ コア企業 (株)みかど育種農場
- ・ 連携大学 千葉大学園芸学部
- ・ 研究テーマ パレット工法による屋上緑化植物の選定及びその土壌の研究

### e 取り外しできるリクライニング機能付バックレストの開発

- ・ コア企業 (株)レブ
- ・ 連携大学 千葉工業大学工業デザイン学科
- ・ 研究テーマ 車イスにおける一体構造の座位保持装置の開発

### f 堆肥由来炭化物の実用化試験

- ・ コア企業 日廣産業(株)
- ・ 連携大学 千葉大学工学部
- ・ 研究テーマ 千葉市畜産糞尿の由来堆肥の炭化実験

### (ウ) 中小企業連携組織等支援事業

大学関係者・民間の専門家等を活用し、複数の中小企業者が連携して共通のテーマについて検討する研究会を支援した。

- ・ 支援企業 千葉市建設業研究会(参加12社)
- ・ 専門家 千葉工業大学工学部ほか
- ・ 内容 地域ネットワーク活用ビジネスの検討  
ウェブを活用したビジネスの検討
- ・ 実施期間 8月28日~2月12日(7回)

## イ コーディネート

### (ア) コーディネート事業

専任のコーディネーターを配置し、新事業創出のため事業者・創業者と支援・連携機関との多様なマッチングニーズに対応した。

### (イ) 新規市場開拓支援事業

見本市のブースを財団が確保し、市内事業所に無料で提供するとともに、小間装飾費等を支援した。

- ・ 募集期間 7月1日~8月8日

### a ベンチャープラザちば

- ・ 主催 千葉県・(財)千葉県産業振興センター
- ・ 会場 幕張メッセ 国際会議場コンベンションホール
- ・ 期間 11月26日

- ・ 提供数 2ブース
- b 産業交流展2003
  - ・ 主催 産業交流展2003実行委員会（東京都他）
  - ・ 会場 東京ビッグサイト
  - ・ 期間 12月16日～17日
  - ・ 提供数 4ブース

## (6) 調査研究事業

### ア 海外取引実態調査事業

中小企業及び創業者・起業者の海外取引を支援するため、現状の取引の実態を調査するとともに海外取引に関する事業者のニーズを把握し、今後財団が行う支援事業の企画立案の基礎資料とするための実態調査。

- ・ 対象 海外取引のある市内中小企業316社
- ・ 調査内容 海外ビジネス及び中国ビジネスに関するアンケート調査
- ・ 委託先 財団法人国民経済研究協会

### イ 地域産業資源調査・発掘事業

#### (ア) 創業支援施策等調査

創業者研修等受講者のその後のフォローアップの需要等を把握し、創業者研修等を含めた創業者支援事業にフィードバックするための実態調査。

- ・ 対象 千葉商工会議所、千葉県商工会連合会、千葉市産業振興財団で実施している創業者研修、創業塾の過去3年間の市内在住受講者
- ・ 調査手法 アンケート調査、訪問ヒアリング
- ・ 委託先 (株)東京商工リサーチ千葉支店（委託期間8月～2月）

#### (イ) 環境関連企業等実態調査

「環境関連分野」における企業の成長支援、様々な連携の促進、新規事業創出等を促進するための環境関連企業等の実態調査。

- ・ 対象 千葉市内中小企業
- ・ 調査内容 環境関連分野で特色のある中小企業を抽出し、事業概要等についてヒアリング調査を行うとともに、今後の支援方策について関係資料を基に検討を行った。
- ・ 委託先 (株)UFJ総研（委託期間12月～3月）

## (7) 技術振興事業

### ア 従業者高度化支援事業

中小企業従事者の技術力向上を図るため、専門研修機関等が実施する研修への参加支援。

- ・ 支援件数 3件（(株)住重プラテック、共進パワートラック(株)、アトリエ駒）

### イ アイデアコンペ事業（第2回「ベンチャー・カップCHIBA」）

事業者・創業者の独創的な事業プランや技術を公募し、ビジネスプラン発表の場に

においてベンチャーキャピタル等とのマッチングを行うとともに、応募者には財団が事業化への支援を行った。

- ・ 募集期間 6月2日～7月31日
- ・ 応募総数 21件
- ・ 審査 8月21日の第1次審査（書類選考）により8件に絞る  
9月4日の第2次審査（プレゼンテーション）により5件に絞る
- ・ 発表会 10月16日 ホテルサンガーデン  
グランプリ1社（副賞100万円）、優秀賞4社（副賞10万円）

#### ウ 特許取得支援事業

市内、中小企業者等が特許権を取得する際に弁理士費用の一部を支援した。

- ・ 支援件数 10件
- ・ 実績 三立機械工業(株)：光ファイバーケーブルのリサイクルと装置  
(株)テクノベイツ：半導体設計・製造支援システム ほか

#### エ 新技術実用化支援事業

市内、中小企業者等が専門機関に、技術試験・技術検査等を依頼する際に、検査費用の一部を支援した。

- ・ 支援件数 4件
- ・ 実績 (株)モノベエンジニアリング：MAXフィルターによる濾過精度検査(微生物・重金属対応) ほか

### (8) 地域商業活性化事業

#### ア 商店街アドバイザー派遣事業

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを派遣し、その商店街にふさわしい事業展開を支援した。

- ・ 派遣件数 10商店街（延52日）
- ・ 実績 栄町通り商店街振興組合：HP作成支援  
京成団地商店会：商品ポップの改善及び有効活用に係る勉強会の開催ほか

#### イ 商業者育成講座事業

商業後継者の育成を図るため、講演会を実施した。

- ・ テーマ 「商店街に行きたい店はありますか」  
～商店街連携とブランド導入でいい店を増やす～
- ・ 日時 11月19日
- ・ 場所 財団5F会議室
- ・ 講師 戸越銀座銀六商店街振興組合 理事 亀井哲郎氏
- ・ 参加者 42名

## 2 受託事業

### (1) 資金融資事業

中小企業者等の経営基盤の安定を図るため、資金融資事業の受付・調査業務を受託。



- ・ 受付件数 756件
- ・ 融資実績 677件(7,765,883千円)

(2) 空き店舗対策事業

市が実施する空き店舗対策事業の支援候補商店街の審査等を受託。

(3) 内陸企業連合会関係事務

内陸企業連合会と共同して実施する、商談会・研修会等の業務を受託。

(4) 商店街イベント来客状況調査事業

緊急雇用対策の一環として、商店街が実施するイベントの参加状況や開催前後の来客数など12商店街の調査を受託。